

景況

レポート

2022年7～9月期調査

景気動向の概況

業況DIは前期比
1.8ポイントマイナス

今回のアンケート調査は、新型コロナウイルス感染症の第7波により感染者数が増加する一方で、感染拡大を予防する行動制限を緩和し、経済社会活動を平常に戻す流れの下で実施いたしました。
全業種の業況DIは前期比マイナス1.8ポイントの▲26.9で若干の低下に留まり、全体の業況判断としては、横ばいとなりました。来期については、製造業、非製造業、全体のすべてのDIが改善の見通しとなっています。しかしながら、ロシア・ウクライナ問題、原材料・資源価格の高騰、円安の進行等の下押し圧力は依然として強く、今後の景気動向については引き続き楽観視できない状態が続く事が予想されます。

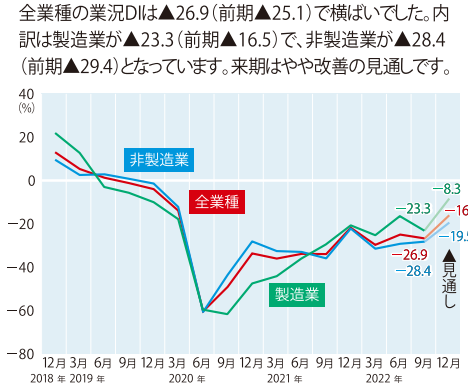
調査要領	合計			製造業			小売業			建設業			卸売業		
	依頼先数	回答数	回答率	依頼先数	回答数	回答率	依頼先数	回答数	回答率	依頼先数	回答数	回答率	依頼先数	回答数	回答率
	1542社	473社	30.7%	394社	146社	37.1%	161社	47社	29.2%	325社	90社	27.7%	201社	57社	28.4%

調査時点	2022年8月10日～8月31日
調査依頼先	当庫取引先
調査方法	郵送調査
調査対象期間	[今期] 2022年7月～9月 [前期] 2022年4月～6月 [来期] 2022年10月～12月
分析方法	「増加」「上昇」したとする企業の占める構成比と、「減少」「下降」したとする企業の構成比との差(DI)により分析を行う。
※DI	Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)

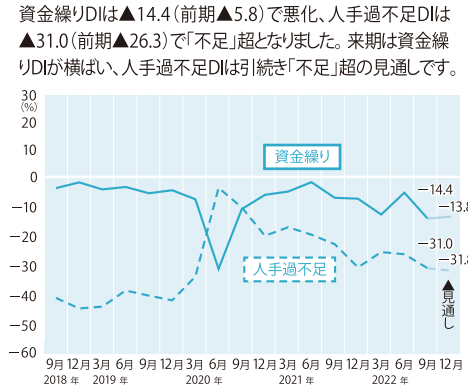
全業種総合DI

業況は横ばい、
来期はやや改善の見通し

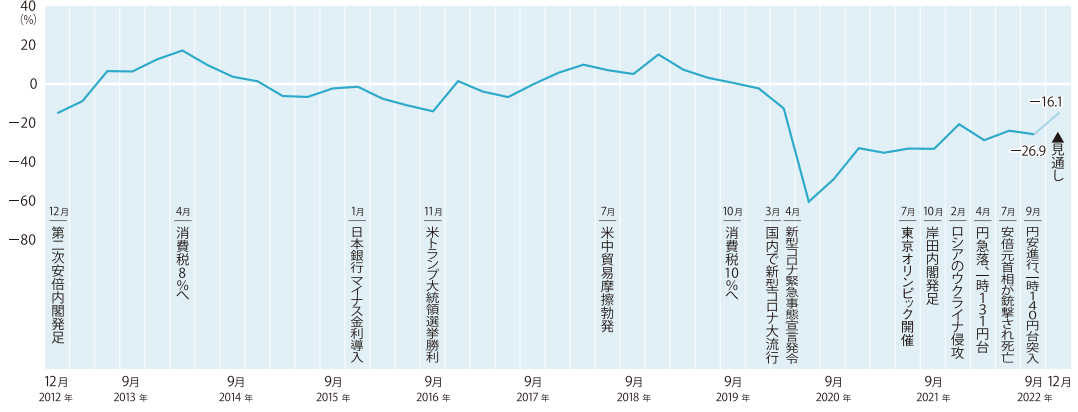
業況DIの推移



資金繰りDI：人手過不足DI



10年間の推移(業況DI)



前期 ☔
今期 ☔
見通し ☔

製造業

業況は悪化、
来期は大幅に改善の見通し

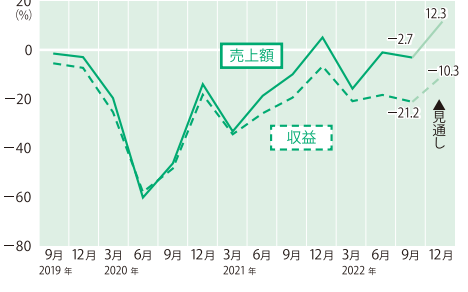
前期 ☔
今期 ☔
見通し ☔

建設業

業況は横ばい、
来期はやや改善の見通し

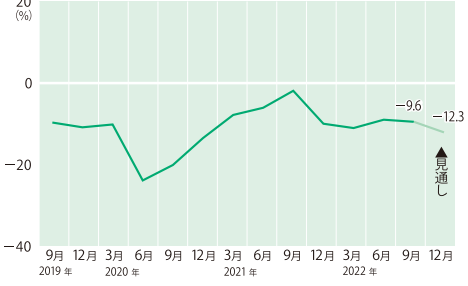
前期 ☔
今期 ☔
見通し ☔

売上額・収益DI(前期比)



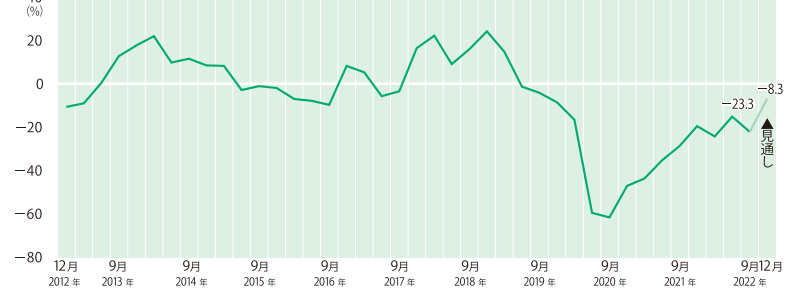
売上額DIは横ばい、
収益DIも横ばい

資金繰りDI

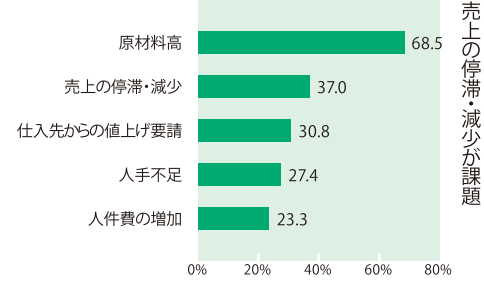


資金繰りDIは横ばい

10年間の推移(業況DI)

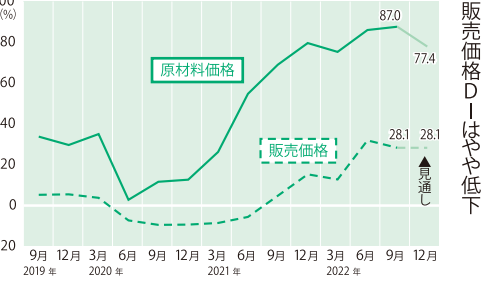


経営上の問題点



原材料高に加え、
売上の停滞・減少が課題

価格DI

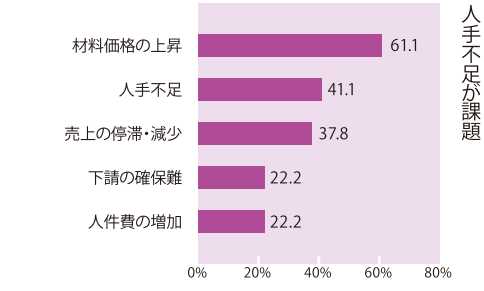


原材料価格DIは横ばい、
販売価格DIはやや低下

お客様の声

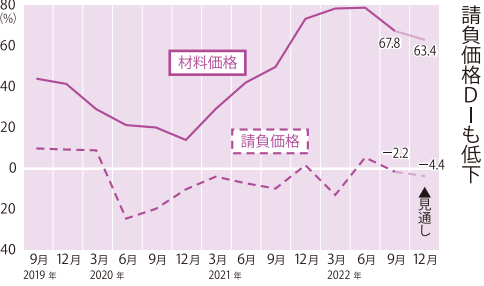
原材料の値上げがあり、商品に転嫁して一通り値上げをすることが出来ました。秋に原材料の再値上げが実施されないことを祈っています。(摂津市 製造業)
3、4月から昨年同時期と比較して売上が増加しています。(大阪市 印刷業)

経営上の問題点



材料価格の上昇と
人手不足が課題

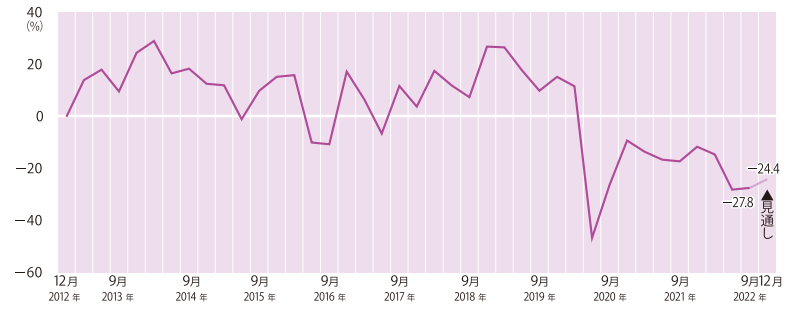
価格DI



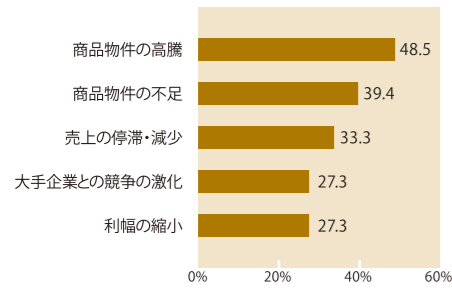
材料価格DIは低下、
請負価格DIも低下

お客様の声

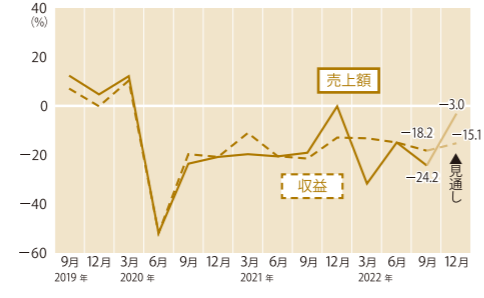
SDGsの恩恵を受けるきっかけが欲しいです。(尼崎市 建設業)



10年間の推移(業況DI)



経営上の問題点
商品物件の高騰・不足が課題

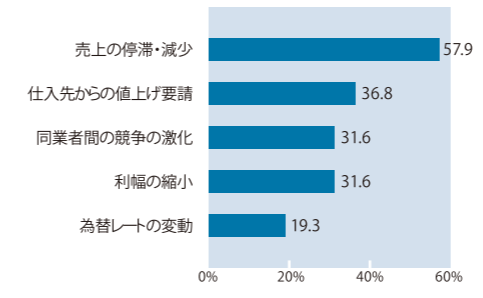


売上額・収益D-I(前期比)
売上額D-Iは悪化、収益D-Iも悪化

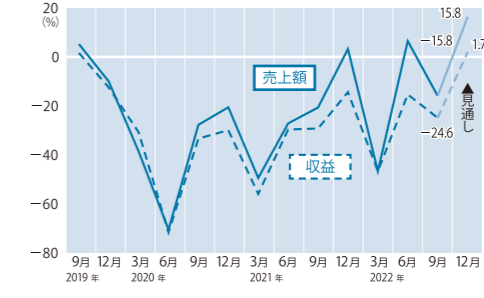
不動産業

業況は大幅に悪化、来期はやや改善の見通し

- 前期 ☔
- 今期 ☔
- 見通し ☔



経営上の問題点
売上の停滞・減少が課題

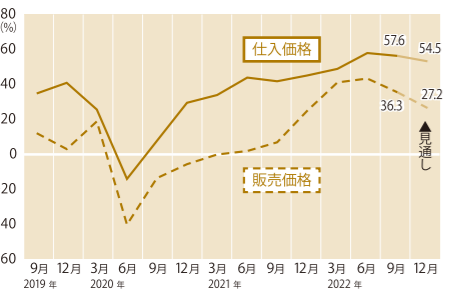


売上額・収益D-I(前期比)
売上額D-Iは大幅に悪化、収益D-Iは悪化

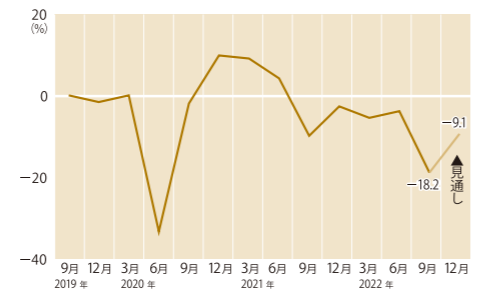
卸売業

業況は悪化、来期は改善の見通し

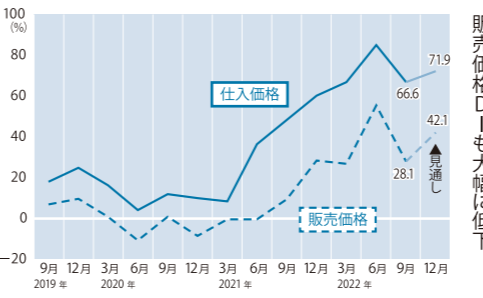
- 前期 ☔
- 今期 ☔
- 見通し ☔



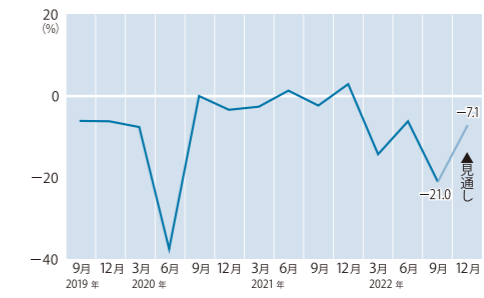
価格D-I
仕入価格D-Iは横ばい、販売価格D-Iはやや低下



資金繰りD-Iは悪化



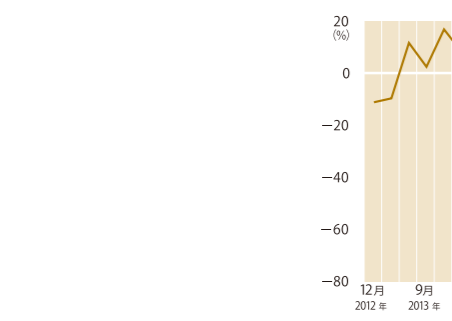
価格D-I
仕入価格D-Iは大幅に低下、販売価格D-Iも大幅に低下



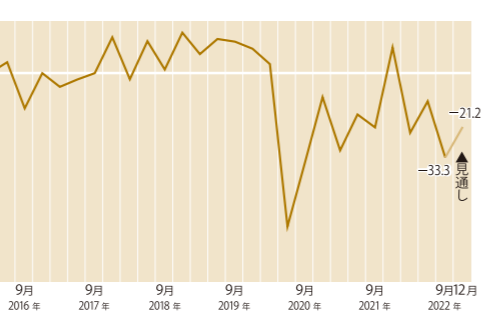
資金繰りD-Iは悪化

10年間の推移(業況D-I)

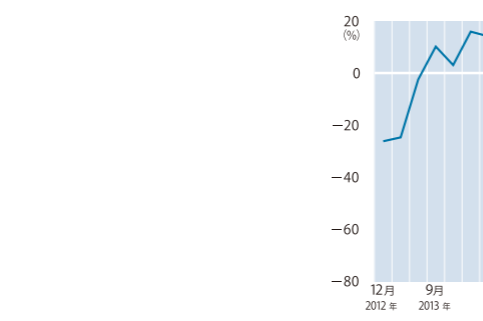
10年間の推移(業況D-I)



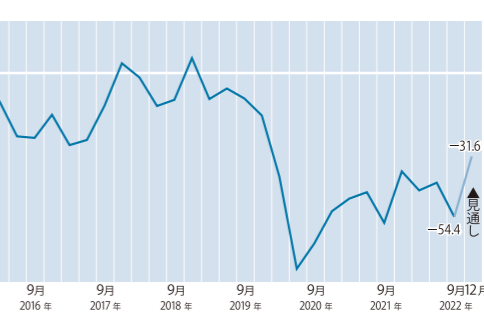
10年間の推移(業況D-I)



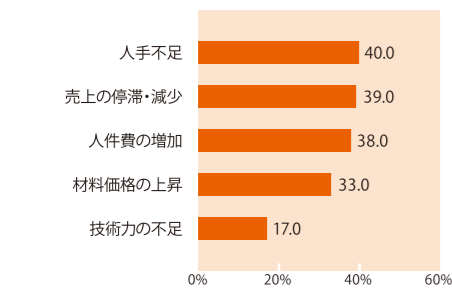
10年間の推移(業況D-I)



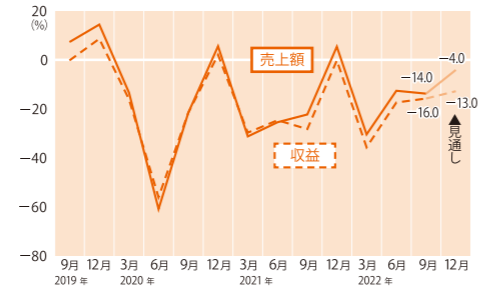
10年間の推移(業況D-I)



10年間の推移(業況D-I)



経営上の問題点
売上の停滞・人手不足が課題

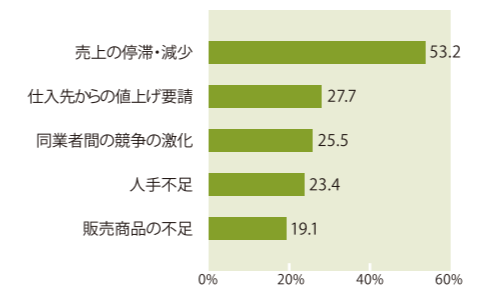


売上額・収益D-I(前期比)
売上額D-Iは横ばい、収益D-Iも横ばい

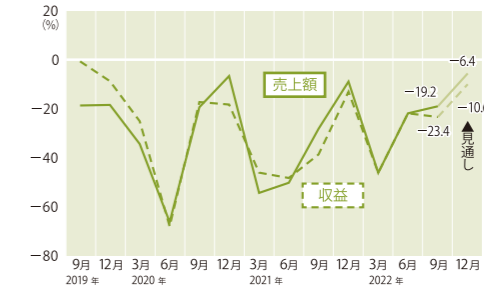
サービス業

業況は改善、来期はやや改善の見通し

- 前期 ☔
- 今期 ☔
- 見通し ☔



経営上の問題点
売上の停滞・減少が課題

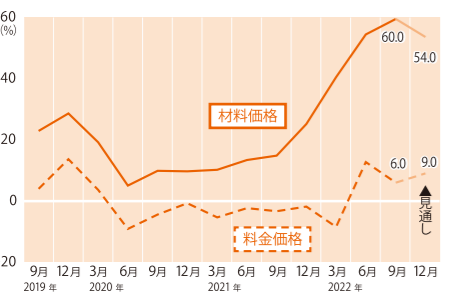


売上額・収益D-I(前期比)
売上額D-Iは横ばい、収益D-Iは横ばい

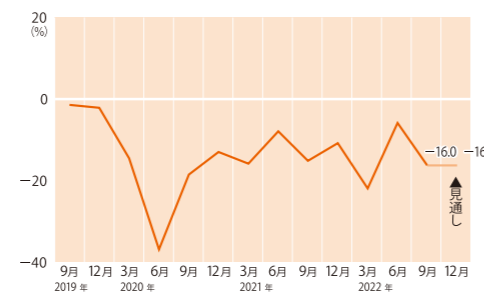
小売業

業況はやや改善、来期もやや改善の見通し

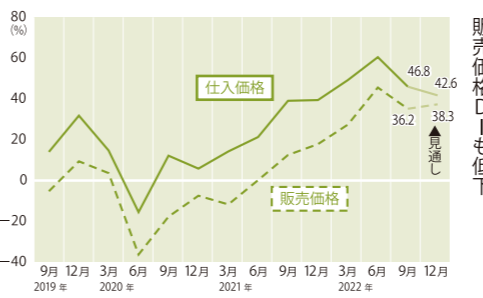
- 前期 ☔
- 今期 ☔
- 見通し ☔



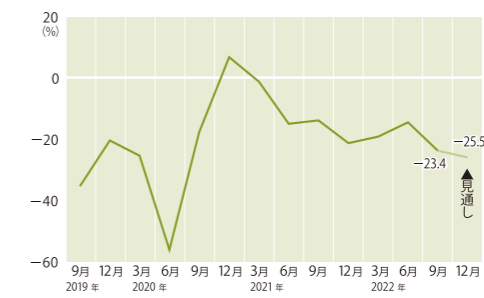
価格D-I
材料価格D-Iはやや上昇、料金価格D-Iはやや低下



資金繰りD-Iは悪化



価格D-I
仕入価格D-Iは低下、販売価格D-Iも低下



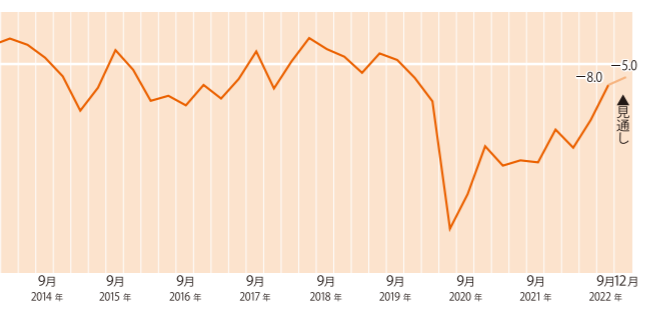
資金繰りD-Iは悪化

10年間の推移(業況D-I)

10年間の推移(業況D-I)

お客様の声

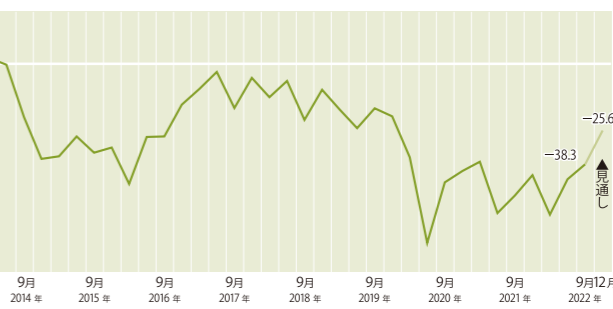
早くコロナ感染が収まってお客様を増やしたい。コロナ感染及び濃厚接触者が発生するとたちまち人手不足が深刻となります。ハローワークで募集しても応募者が存在せず、人材紹介会社に依頼すると費用がかさむ。(池田市 その他サービス業)



10年間の推移(業況D-I)

お客様の声

SDGsについては従来から取り組んでおりますので、今以上のことは特に考えていません。(大阪市 小売業)
コロナ第7波は観光業を直撃しており、復活に向けて対応策を実行している段階。自社を整えSDGsなど社会的活動まで進める予定。(宝塚市 食品小売業)



10年間の推移(業況D-I)